

平成27年1月期 決算説明会

株式会社ACCESS

平成27年3月13日

ACCESS™

ACCESS CO., LTD.

© 2015 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

本資料の注意点

- § 本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社グループで判断したものです
- § 将来数値には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して、投資等の判断を行なうことは差し控えてください

目次

- I. 平成27年1月期 決算概況
- II. 平成27年1月期 事業進捗状況
- III. 当社の事業戦略
 - 1. 全体方針
 - 2. 新規事業の成果・取り組み

Appendix

I. 平成27年1月期 決算概況

- 1. 決算ハイライト

- 平成27年1月期 / 修正予算・前期比 -

《単位：百万円》

	当期実績 ①	修正予算比 ① - ②	前期比 ① - ③	修正予算② (2014/11/28 発表)	前期実績 ③
売上高	7,520	+ 20	3,401	7,500	10,922
営業損益	1,058	158	1,861	900	802
経常損益	873	23	1,805	850	932
当期純損益	2,505	1,505	2,699	1,000	193

§ 通期業績について

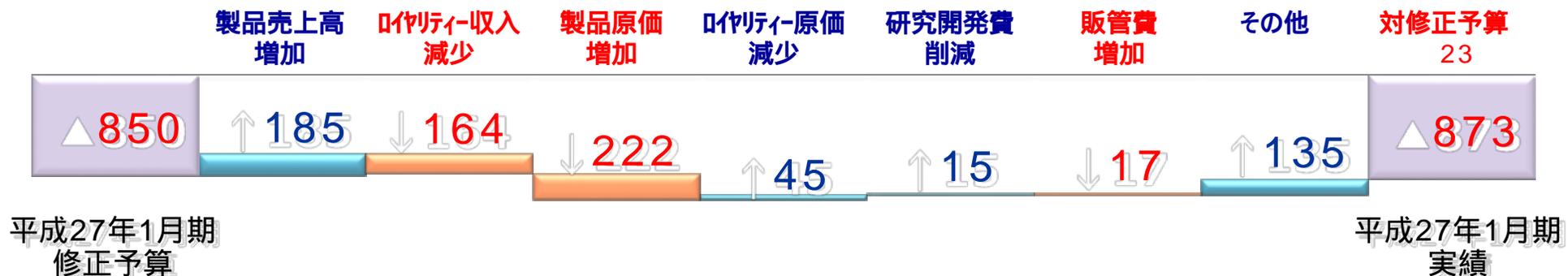
- 既存事業の想定以上の落ち込み
- 新規事業での売上拡大の遅れ
- 不採算案件の発生による利益圧迫
- 本社資産の減損処理

- 1. 決算ハイライト

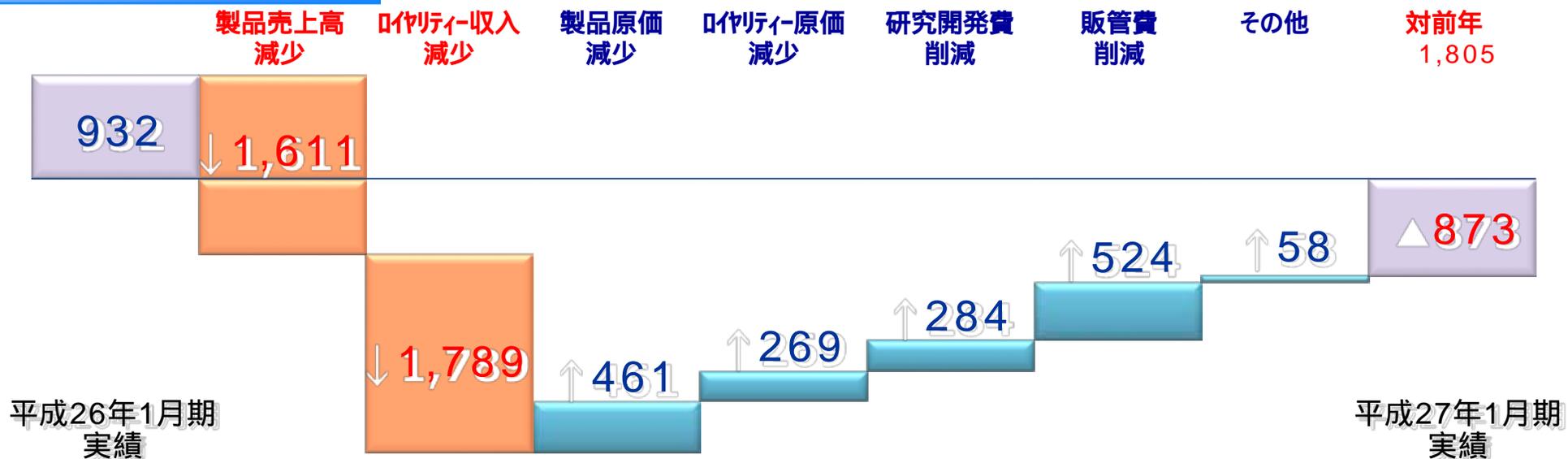
- 経常利益比較（連結） -

修正予算比較

（単位：百万円）



前年比較

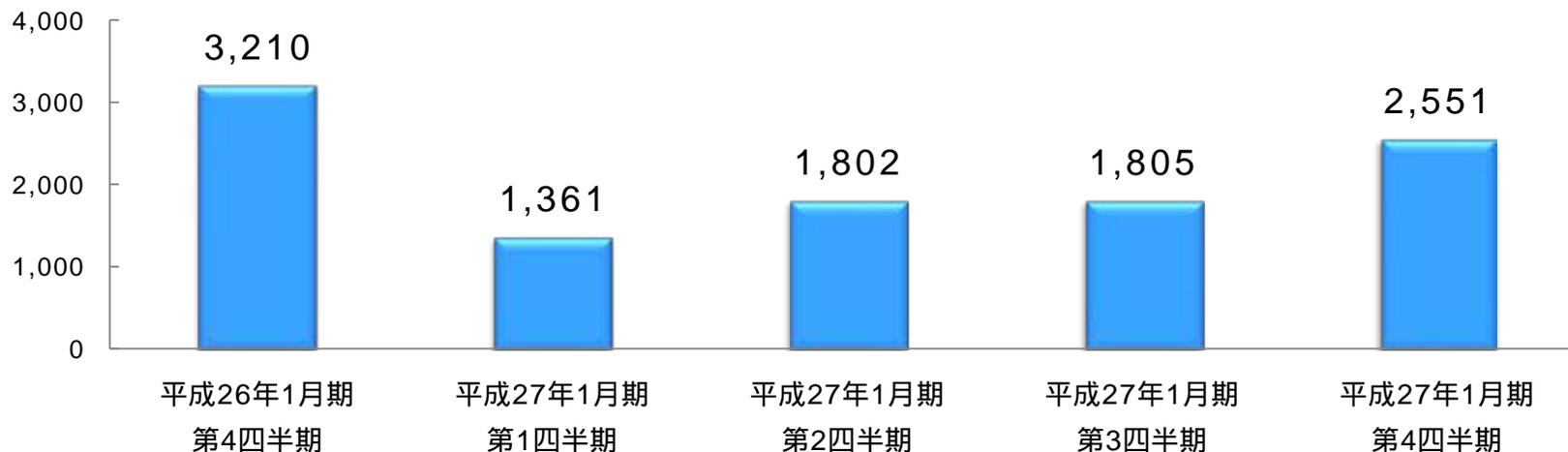


- 1. 決算ハイライト

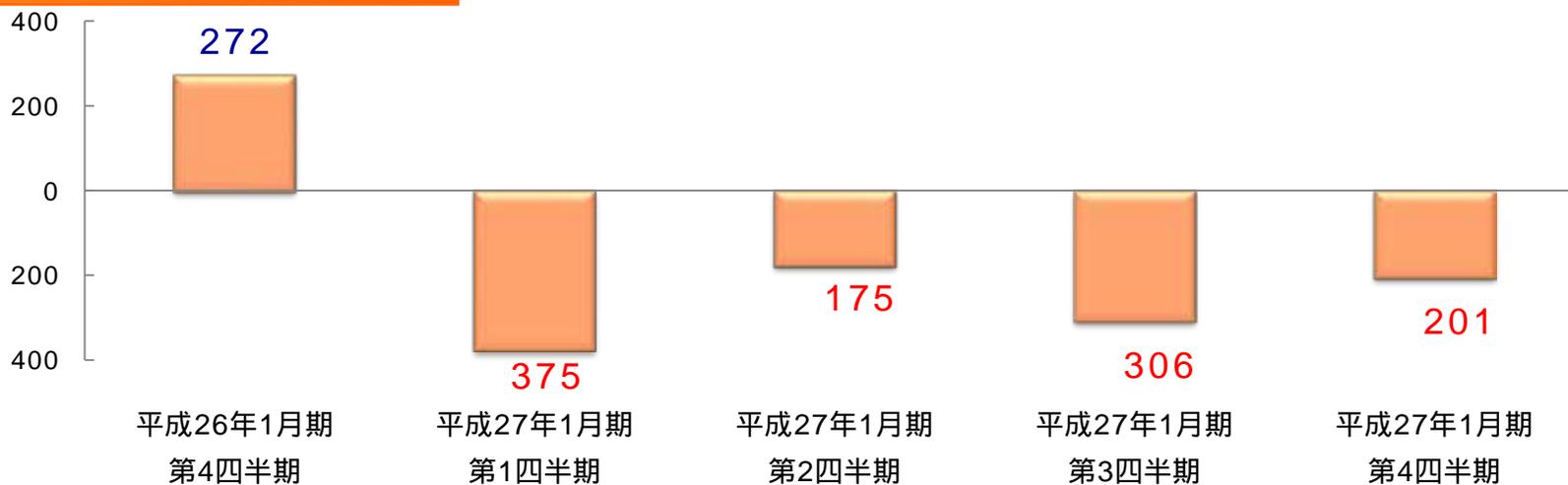
- 売上高・営業利益比較（連結） -

連結売上高推移

（単位：百万円）



連結営業利益推移

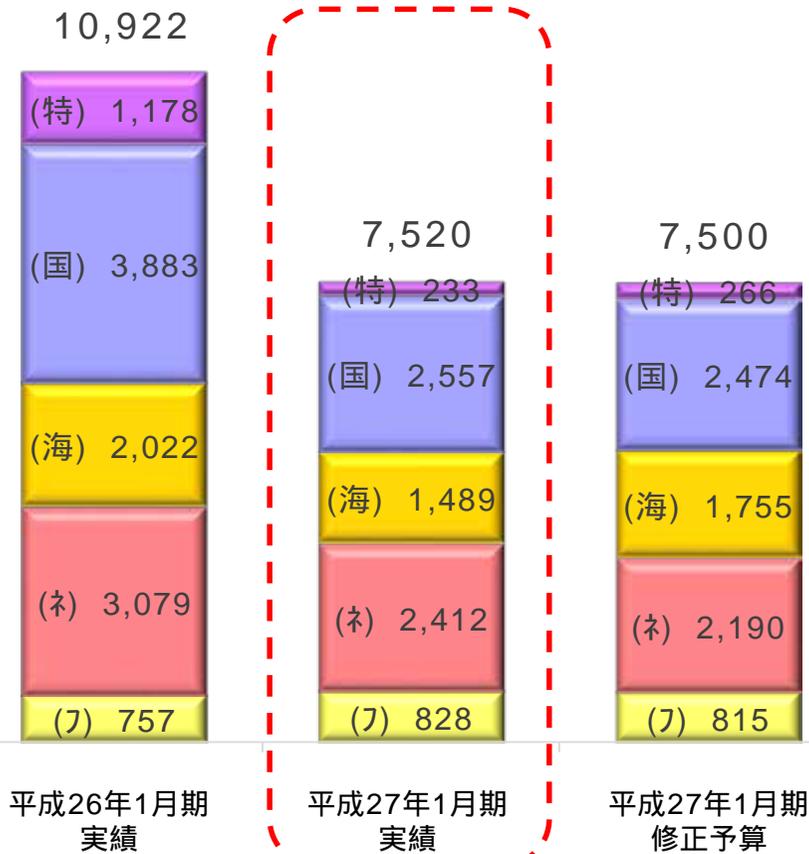


- 1. 決算ハイライト

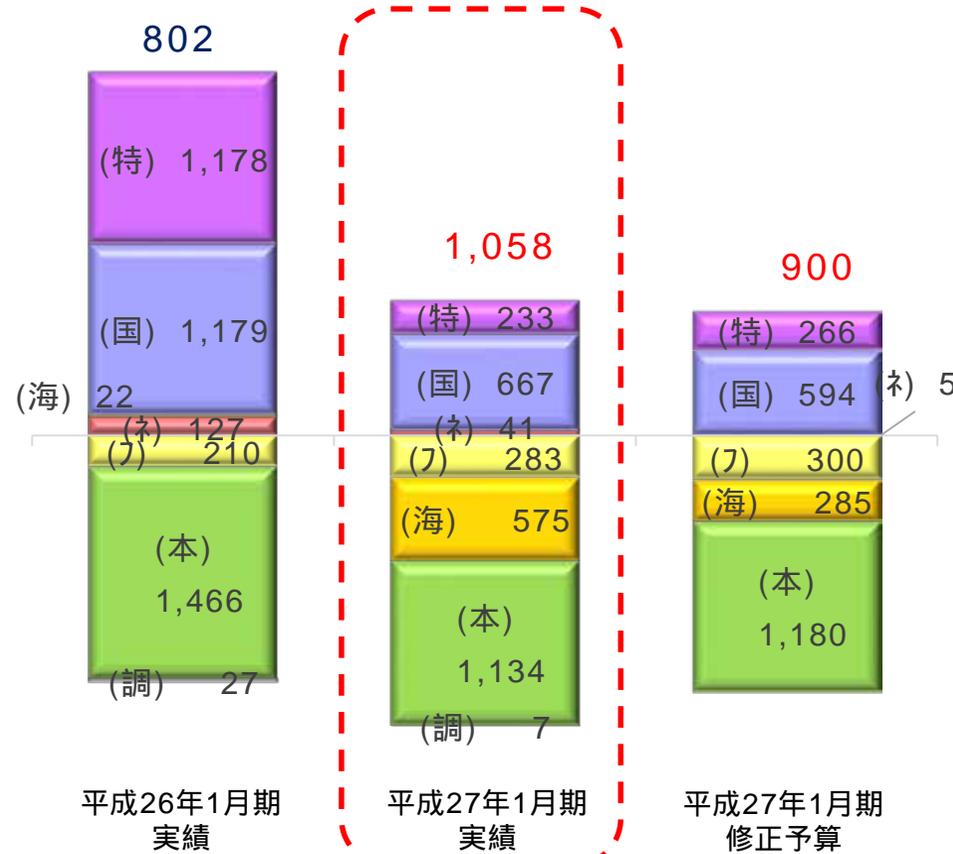
- セグメント別 売上高 / 営業利益 (連結) -

*本社費配賦前 (単位: 百万円)

連結売上高



本社費配賦前営業利益



■ 特許
 ■ ソフトウェア事業(国内)
 ■ ソフトウェア事業(海外)
 ■ ネットワークソフト事業
 ■ フロントエンド事業
 ■ 本社費

平成27年1月期 連結 売上高 7,520百万円 営業利益 1,058百万円

- 1. 決算ハイライト

- 当社固定資産 減損処理の経緯 -

§ 当社固定資産 減損処理の背景

- 平成27年1月期において、単体業績が **694**百万円の営業赤字
- 収益性の低下に対応して、業績の早期健全化に向け、本社及び幕張オフィスの統合等を含めた会社運営体制・事業推進体制の抜本的な改革を検討しており、当社資産に係る将来キャッシュ・フローを見直した
当社資産の評価額を正味売却価額まで減額し、連結で**1,474百万円の減損損失を計上**

§ 減損処理対象資産について

単位：百万円

当社固定資産	減損損失
建物	746
工具、器具及び備品	64
土地	433
ソフトウェア	226
無形固定資産その他	3

§ 今後の方針

- 経営体制の強化を図るとともに、当社グループの業績回復へ向けた具体的計画の速やかな策定及び実行力強化のため、**代表取締役を交代**

II. 平成27年1月期 事業進捗状況

- 1. セグメント別事業状況 -

- ソフトウェア事業（国内） -

平成27年1月期業績

（単位：百万円）

	当期実績 ①	修正予算比 ① - ②	前期比 ① - ③	修正予算② (2014/11/28 発表)	前期実績 ③
売上高 ^{※1}	2,790	+ 50	2,272	2,740	5,062
貢献利益 ^{※2}	900	+ 40	1,458	860	2,358
社員数	93	-	24	-	117

※1 外部顧客への売上高

※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

● ロイヤリティ・特許収入の減少

ロイヤリティやライセンスといった、利益率が高いビジネスの縮小傾向が継続

● 新規事業の育成

IoT向けソリューションの開発に注力

事業ハイライト

● 「ACCESS™ Beacon Framework」の事業化推進

☞ 導入実績の積み上げ・協業に注力

・(株)博報堂 …『ACTIVATION-AD™』

・KDDI(株) …『auスマートパス』

・(株)フリークアウト …DMP『MOTHER』と連携

- 1. セグメント別事業状況

- ソフトウェア事業（海外） -

平成27年1月期業績

（単位：百万円）

	当期実績 ①	修正予算比 ① - ②	前期比 ① - ③	修正予算② (2014/11/28 発表)	前期実績 ③
売上高 ^{※1}	1,489	266	533	1,755	2,022
貢献利益 ^{※2}	575	290	597	285	22
社員数	150	-	14	-	164

※1 外部顧客への売上高 ※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **既存事業の売上減少**
欧米・韓国で既存顧客・既存製品の売上が減少
- **「選択と集中」の徹底実行**
効率的な事業運営と各拠点の黒字化に向け、事業構造の適正化に着手

事業ハイライト

- **次世代コンテンツ連携ソリューション**
TVオペレータ向けマルチスクリーンソリューション「ACCESS Twine」提供開始
- **クラウドソリューションのアジア展開を準備**
先ずは韓国でクラウドソリューションの拡販を推進

- 1. セグメント別事業状況 -

- ネットワークソフト事業 -

平成27年1月期業績

(単位：百万円)

	当期実績 ①	修正予算比 ① - ②	前期比 ① - ③	修正予算② (2014/11/28 発表)	前期実績 ③
売上高 ^{※1}	2,412	+ 222	667	2,190	3,079
貢献利益 ^{※2}	41	+ 36	85	5	127
社員数	236	-	+ 6	-	230

※1 外部顧客への売上高 ※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **大口顧客との取引縮小**
大口顧客との大規模開発案件が一段落したことにより、売上高は減少
- **事業運営の効率化**
インド拠点へのオペレーション移管効果が表れ、外注費を縮小して効率的な事業基盤を確立

事業ハイライト

- **ネットワーク仮想化ソリューションの開発を推進**
 - ☒ 仮想ネットワークプラットフォーム「VirNOS™」を開発・提供
 - ☒ 日本電気株と共同で製品評価を実施し、世界展開向け評価ライセンス供与を開始

- 1. セグメント別事業状況 -

- フロントエンド事業 -

平成27年1月期業績

(単位：百万円)

	当期実績 ①	修正予算比 ① - ②	前期比 ① - ③	修正予算② (2014/11/28 発表)	前期実績 ③
売上高 ^{※1}	828	+ 13	+ 71	815	757
貢献利益 ^{※2}	283	+ 17	73	300	210
社員数	63	-	3	-	66

※1 外部顧客への売上高 ※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **新規事業への先行投資**
法人向けクラウドサービスの開発コストが先行して発生
- **一部新規事業の立ち上げ遅れ**
一部製品のリリースが想定より遅れ、そのことに伴い売上獲得が後ろ倒し

事業ハイライト

- **電子出版の大型案件獲得**
(株)集英社の「少年ジャンプ+」に採用
紙媒体と電子版の同時配信サービス構築を実現
- **法人向けクラウドサービス提供開始**
「JINSOKU.biz」のリードカスタマー獲得に注力

III. 当社の事業戦略

- 1. 全体方針

- 新製品・サービス開発への取り組み -

「NetFront」と「ZebOS」で培った技術を活用して
新製品・サービスを開発し、事業可能性を探索

既存製品 /
既存事業

NetFront[®]
ブラウザ技術

キャリア
メーカー

ZebOS[®]
ネットワーク技術

通信
ベンダー

応用・発展分野

IoT

クラウド

ネットワーク仮想化

ACCESSの
コアコンピタンス

ソリューション開発力 & 共通サービス基盤

応用製品 /
立ち上げ中事業

abf
ACCESS Beacon Framework
Beacon

センサー

CROS
通販

JINSOKU_{biz}
一般法人向け

publus[®]
電子出版

VirNOS[™]
NFV

ターゲット /
リードカスタマー

小売
O2O

太陽光
工場

台湾の
日本企業

一般
法人

教育

通信
ベンダー

- 1. 全体方針

- コアコンピタンスを活かし、再成長へ -

コア コンピタンス

ソリューション開発力

ブラウザ、センサー、
コンテンツ配信、業種向けカスタマイズ
ネットワーク技術

共通サービス基盤

従来の 1/2 ~ 1/3 の期間とコストで
多様なサービス構築を実現

取り組み方針

ターゲット業種 / 顧客から
有望リードカスタマーを獲得し
業界への参入を果たす

出版
教育

小売
O2O

センシング
エネルギー

TV、車載

通信
ベンダー

一般法人

入り込めた業界において

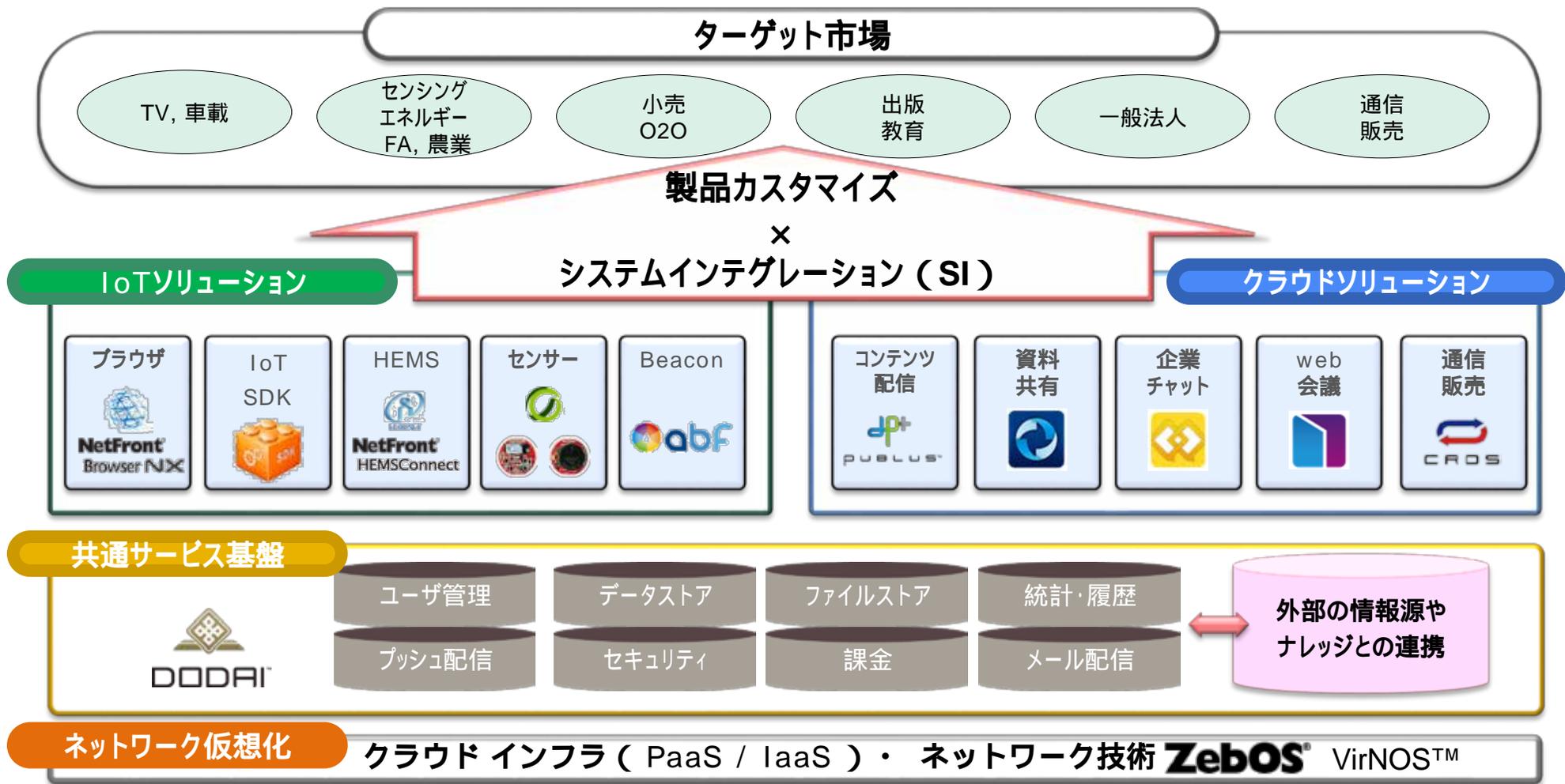
- 1) Platform化して他の企業へ
横展開 (クロスセル)
- 2) サービス運用・メンテナンス等の
安定収益源を獲得 (アップセル)

外部成長

M&A / JV等資本的手法も積極活用

- 1. 全体方針

- 当社事業の全体構成 -



『IoTソリューション』+『クラウドソリューション』+『ネットワーク仮想化』に経営資源を統合
製品カスタマイズ × システムインテグレーション でターゲット業界にアプローチ

- 2. 新規事業の成果・取り組み - IoTソリューション -

クレディセゾン様のカード会員向け O2OサービスにBeaconソリューションが採用



会員向けアプリ
「セゾンPortal」・
「UC Portal」へ
対応



都市部地下街での防災関連検証事業 (G空間プロジェクト)への参画 (Beacon+チャット)



Beaconと
チャットサービスを
災害情報配信・
避難誘導に活用



福井県立恐竜博物館でのウェアラブル端末を 使った実証実験にBeaconソリューション導入



ビーコンに近づくると展示物の解説や恐竜を表示

メガネ型端末や
腕時計型端末
との情報連携



O2Oエコシステムの プラットフォーム構築を推進



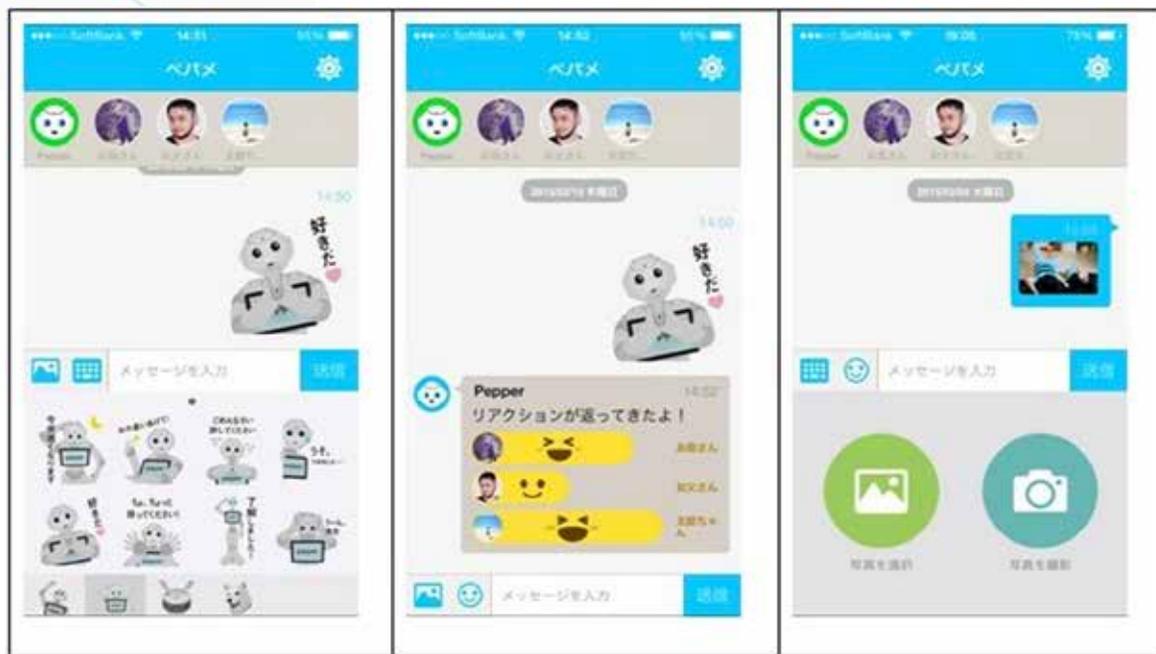
-2. 新規事業の成果・取り組み

- クラウドソリューション (1/2) -



ソフトバンクグループが提供する、
世界初の感情認識ロボット「Pepper」に
当社チャットサービス「Linkit」が採用！

家族の反応をPepperが返信



-2. 新規事業の成果・取り組み

- クラウドソリューション (2/2) -

ティーエージェント様の台湾現地法人での運用実績・投資効果が評価され、同社の本社基幹業務システムの再構築に採用



<CROS™>サービスイメージ



ティーエージェント様 台湾向けサービスサイト



- 通販業務に必要な機能と広告効果分析機能をパッケージ化
- コールセンター、物流、会計等、台湾の現地インフラとシステム連携済み
- 台湾特有の「統一發票」に対応
- CROSの遠隔管理機能を採用し、台湾駐在スタッフ0名で事業成長を実現
- カスタマイズにより返品・返金を自動化し、効率化・コスト削減を実現

- 2. 新規事業の成果・取り組み - 案件獲得実績 (1/2) -

§ IoTソリューション

■ O2O関連

20世紀フォックス映画 (2014年5月8日付) 株式会社博報堂 (2014年6月18日付) 株式会社ナノ・ユニバース (2014年6月24日付) 20世紀フォックス映画 (2014年8月14日付) 株式会社集英社 (2014年9月19日付) 株式会社じげん (2014年12月15日付) 株式会社クレディセゾン (2015年2月25日付)	20世紀フォックス映画配給作品「X-MEN:フューチャー & パスト」での iBeacon™対応の劇場内プロモーションに、ACCESSの位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」が採用 博報堂の新広告配信ソリューション「ACTIVATION-AD™」に Beacon対応の位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」が採用 大手アパレルメーカー、ナノ・ユニバースに、ACCESSの位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」が採用 20世紀フォックス映画配給作品『猿の惑星：新世紀 (ライジング)』のBeaconを用いた劇場内プロモーションにACCESSの位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」が導入 集英社の公式マンガアプリ「マーガレットBOOKストア！」に、Beacon対応の位置連動型コンテンツ配信機能を拡張、「わたしのマーガレット展」にて来場者向けに配信 「じげんスタンプ」に「ACCESS™ Beacon Framework」が採用 国内初、大手クレジットカードの iBeaconを活用したO2Oサービスに「ACCESS™ Beacon Framework」が採用
---	---

■ エネルギー マネジメント関連

株式会社テンフィートライト (2014年3月27日付) 株式会社富士通ゼネラル (2014年7月15日付)	ACCESS、テンフィートライト社のスマートマンションサービス向け エネルギー管理システム (MEMS) 開発を支援 富士通ゼネラルのルームエアコン用無線LAN接続アダプターに ACCESSのECHONET Lite対応 HEMSソリューションが採用
--	--

■ その他案件

大阪マラソン2014 (2014年9月19日付) 福井県立恐竜博物館 (2014年11月14日付) 立命館大学 (2015年2月25日付)	国内初！メガネ型ウェアラブル端末を活用した マラソンランナーへの情報配信の実証実験 福井県立恐竜博物館でのウェアラブル端末を使った実証実験に、位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」を提供 世界最先端のG空間技術を活用した地下街における災害時情報伝達システムの開発および検証事業に、「ACCESS™ Beacon Framework」および「Linkit®」が採用
--	---

- 2. 新規事業の成果・取り組み - 案件獲得実績 (2/2) -

§ クラウドソリューション

■ 電子出版関連

東京書籍株式会社 (2014年2月7日付)	ACCESS、教材向け電子書籍ビューワ「PUBLUS® Reader for Education」を開発 東京書籍の「特別支援を必要とする学習者に配慮した電子教材用ビューワ」として採用
株式会社KADOKAWA (2014年3月24日付)	KADOKAWAの新ウェブコミックサービス「ComicWalker」にACCESSの電子出版プラットフォーム「PUBLUS®」が採用
教育出版株式会社 (2014年4月1日付)	ACCESS、教材向け電子書籍ビューワ「PUBLUS® Reader for Education」が、教育出版の「一人一台の情報端末を用いた学習環境のための電子教材用ビューワ」として採用
株式会社ビューン (2014年6月30日付)	雑誌読み放題アプリ「ビューン」の新サービス「ビューンおトク読み」にACCESSのEPUB 3対応電子書籍ビューワ「PUBLUS® Reader」が採用
株式会社医学書院 (2014年7月2日付)	医学書院が医療系学生向け電子教科書サービスを提供へ
株式会社集英社 (2014年9月24日付)	集英社初の本格雑誌アプリ「少年ジャンプ+」のプラットフォームにACCESSの電子出版ソリューション「PUBLUS®」が採用
株式会社NHK出版 (2015年1月22日付)	NHK出版の新語学サービス「語学リーダー」にACCESSのEPUB対応電子出版ソリューション「PUBLUS®」が採用
ベネッセコーポレーション株式会社 (2015年2月25日付)	ベネッセのプリペイドカード式オンライン学習プログラム「BenePa」のビューアにACCESSの「PUBLUS® Reader for Browser」が採用

■ 法人向けクラウドサービス関連

ソフトバンクグループ (2015年2月20日付)	世界初の感情認識パーソナルロボット「Pepper」にACCESSのクラウド型メッセージサービス「Linkit®」が採用
インクROMプラス株式会社 (2015年3月2日付)	ACCESSの「Linkit®」が、健康食品のモニターと店舗スタッフのコミュニケーションを支援

■ 台湾向け通販業務支援サービス関連

株式会社ティーエージェント (2014年9月30日付)	ACCESS、台湾向け通販業務支援サービス「CROS™」を開発、提供開始
株式会社ウォーターダイレクト (2014年10月30日付)	ウォーターダイレクト社が、ACCESSの台湾向け通販業務支援サービス「CROS™」をベースにした、タブレットを用いた対面販売に追加して、ECサイト機能の利用を開始
株式会社ティーエージェント (2015年2月2日付)	ティーエージェント本社の基幹業務システムを、ACCESSが「CROS™」をベースに再構築

平成28年1月期 業績計画について

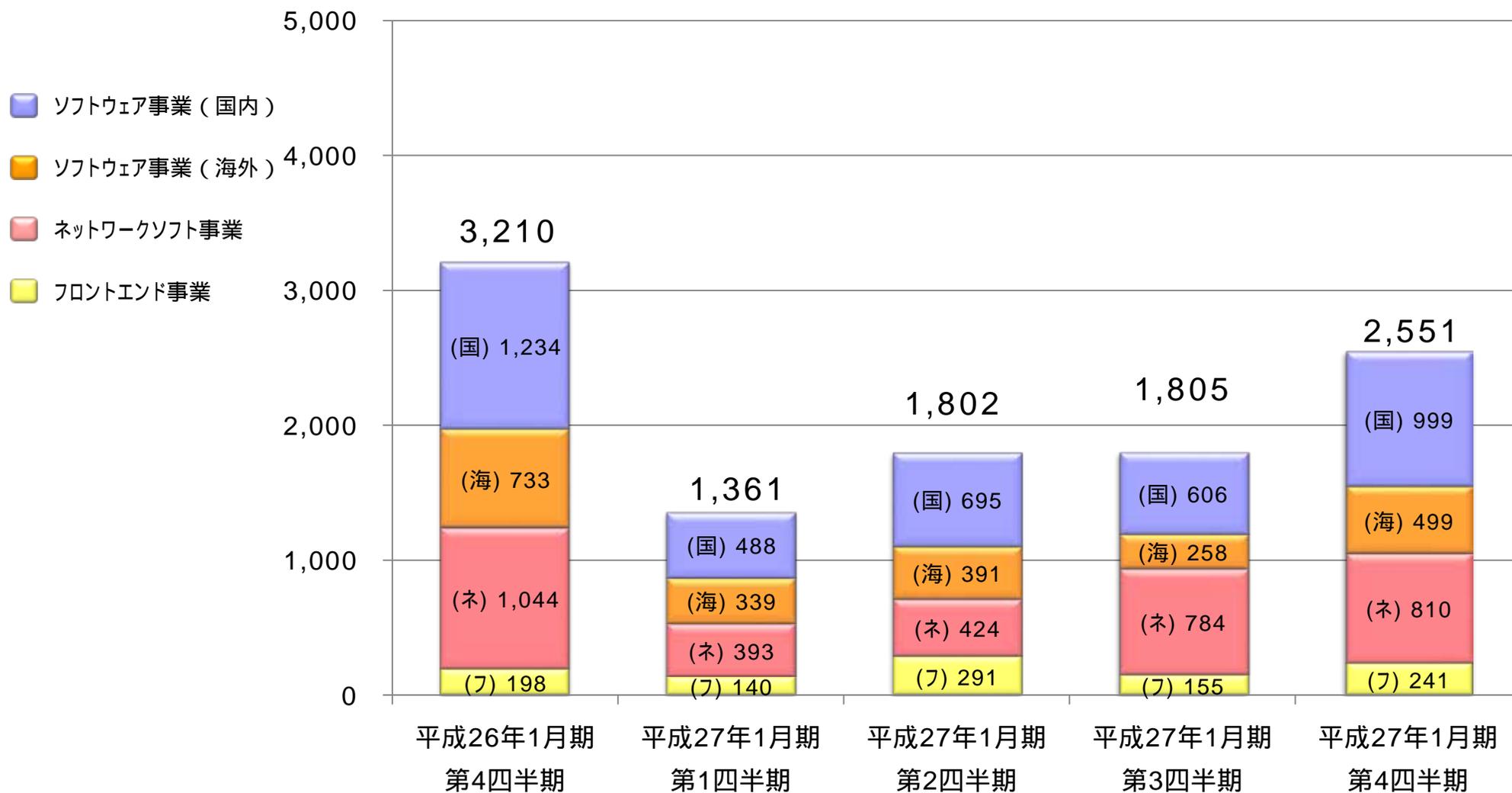
- § **業績の早期健全化に向け会社運営体制・事業推進体制の抜本的な見直しを推進中**
- § **現時点において合理的な業績予想を算定することが困難であるため、一時的に平成28年1月期通期業績予想の開示を見合わせ**
- § **当社グループの業績回復へ向けた具体的計画の早期策定に努め、合理的な算定が可能となり次第速やかに業績予想を開示**

Appendix

1. セグメント別売上高の推移（連結）
2. セグメント別営業利益の推移（連結）
3. 特別利益・特別損失の明細（連結）
4. 受託開発（製品）の受注状況（連結）
5. 貸借対照表（要約）
6. 連結キャッシュ・フローの状況（要約）
7. 人員の推移（連結）
8. 平成27年1月期第4四半期 開示一覧

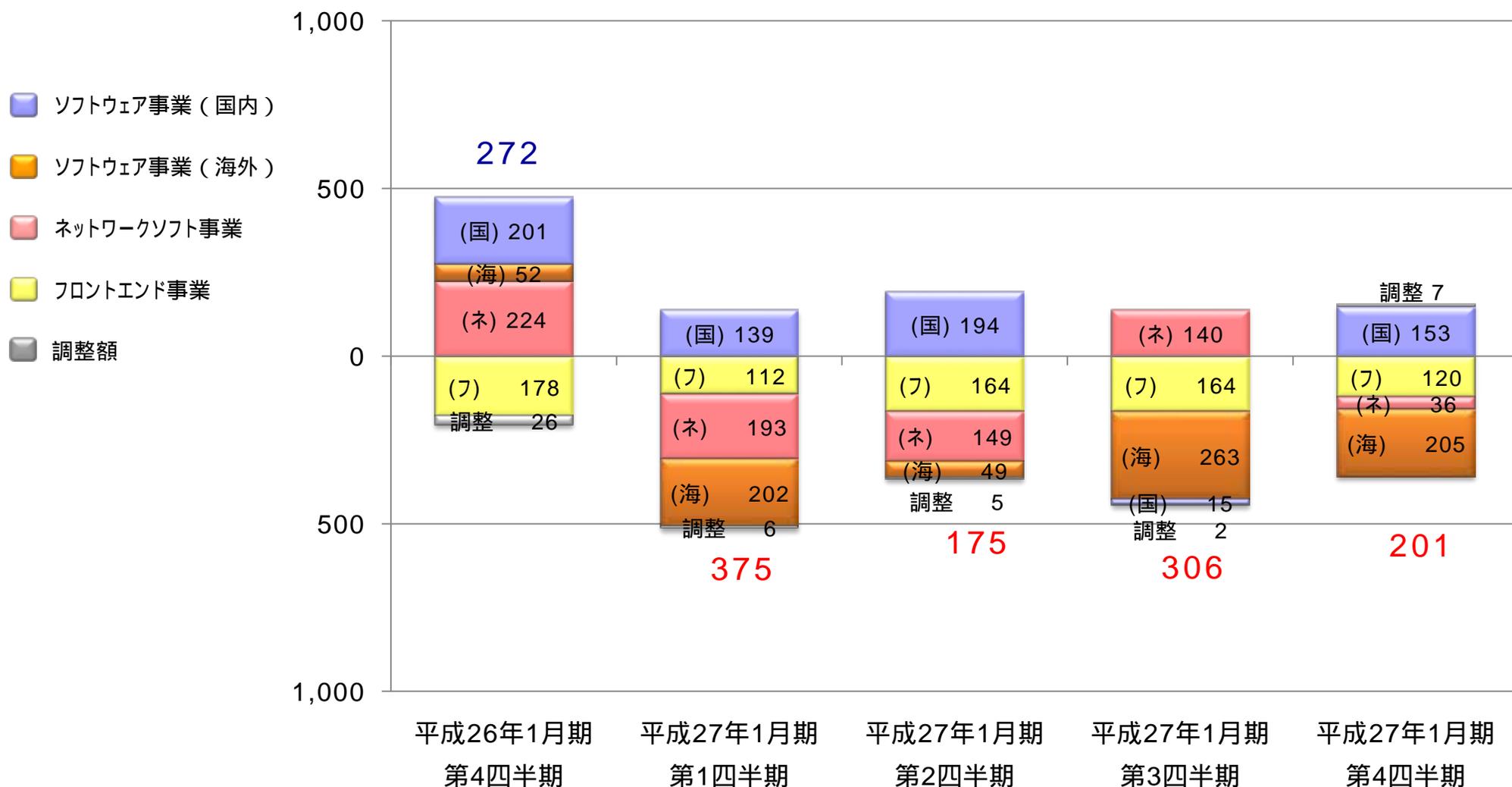
セグメント別売上高の推移（連結）

（単位：百万円）



セグメント別営業利益の推移（連結）

（単位：百万円）



特別利益・特別損失の明細（連結）

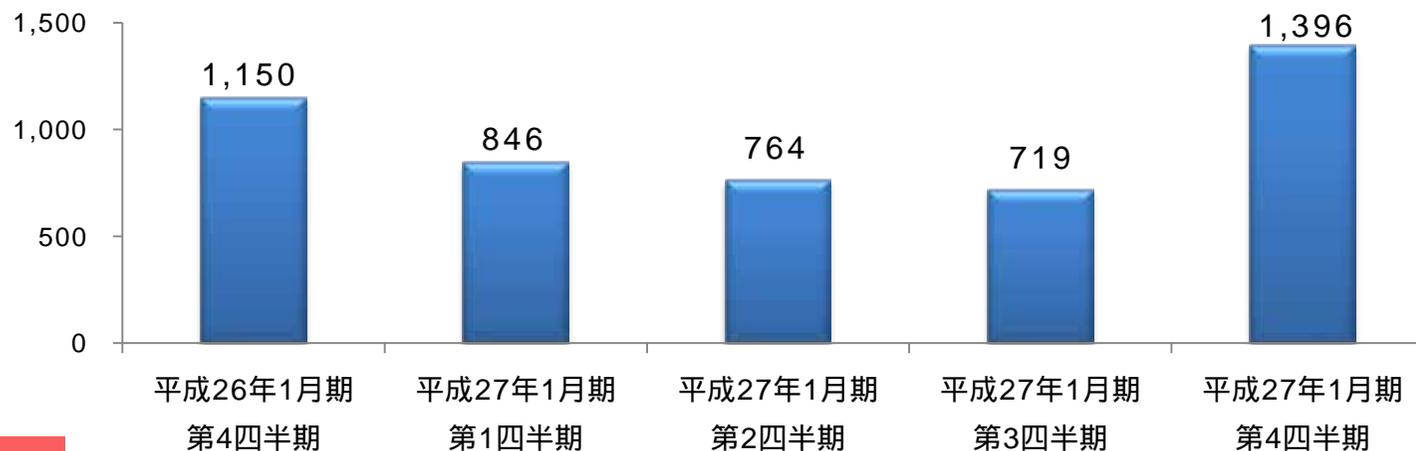
（単位：百万円）

	科目名	ACCESS (本社)	子会社	修正	連結合計
特別利益	新株予約権戻入益	21	-	-	21
	投資有価証券売却益	24	-	-	24
	その他	-	-	-	-
	合計	46	-	-	46
特別損失	特別退職金	-	67	-	67
	減損損失	1,489	4	15	1,479
	関係会社株式及び出資金評価損	144	-	144	-
	貸倒引当金繰入額（関係会社貸付金）	198	61	259	-
	その他	1	35	-	37
	合計	1,834	169	419	1,584

受託開発（製品）の受注状況（連結）

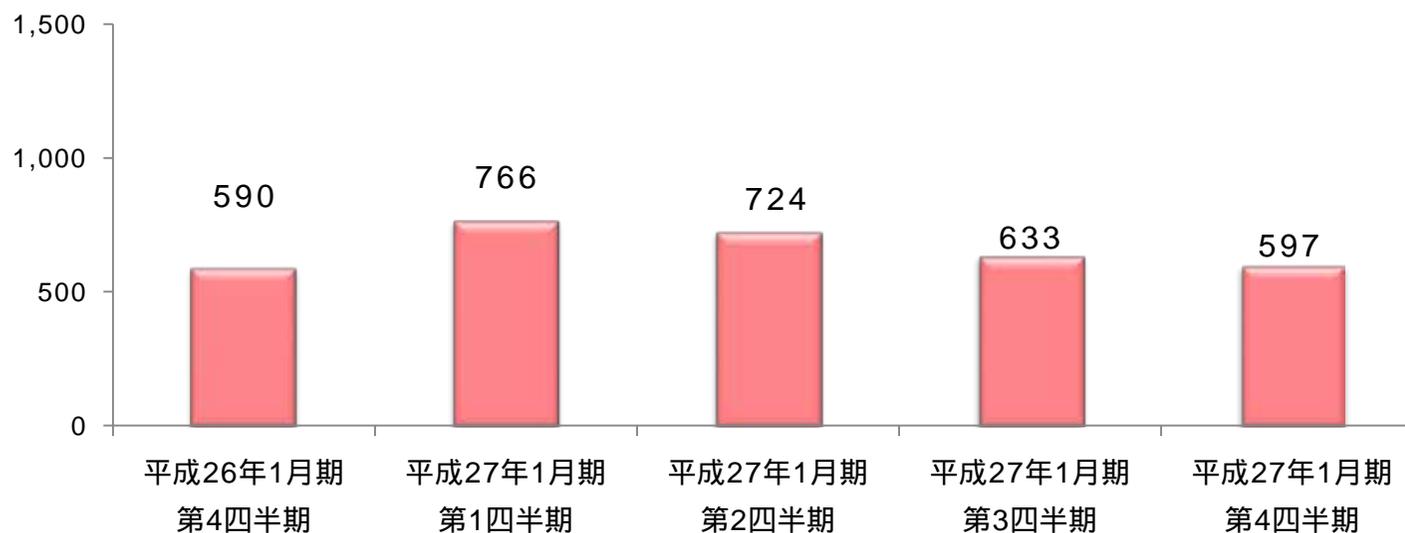
受注高

（単位：百万円）



受注残高

（単位：百万円）

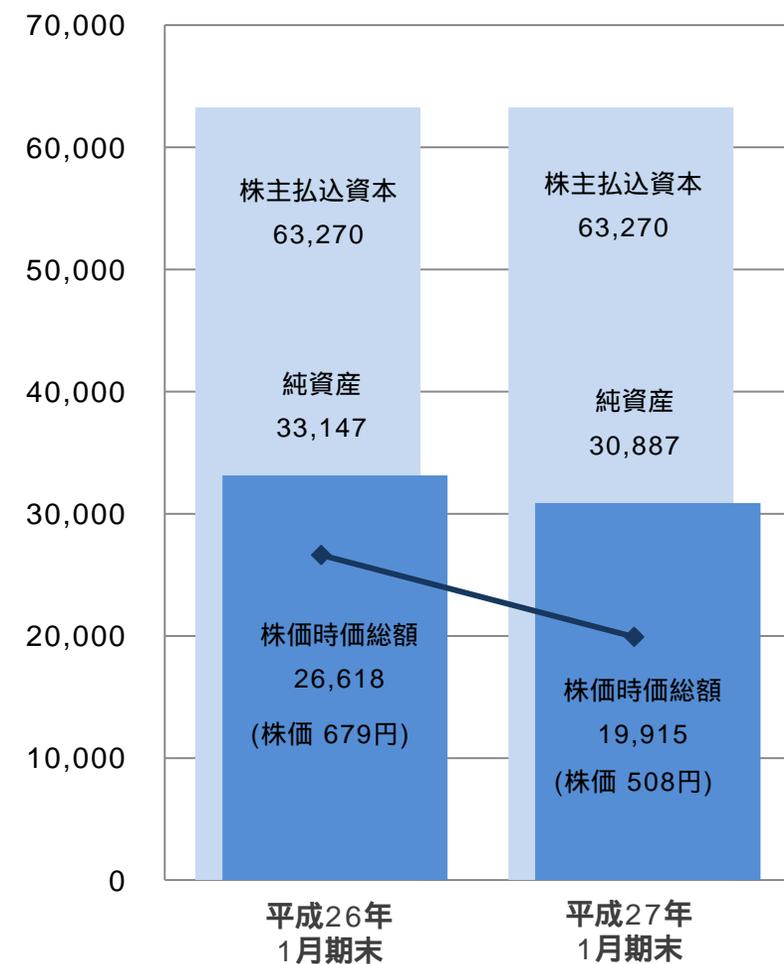
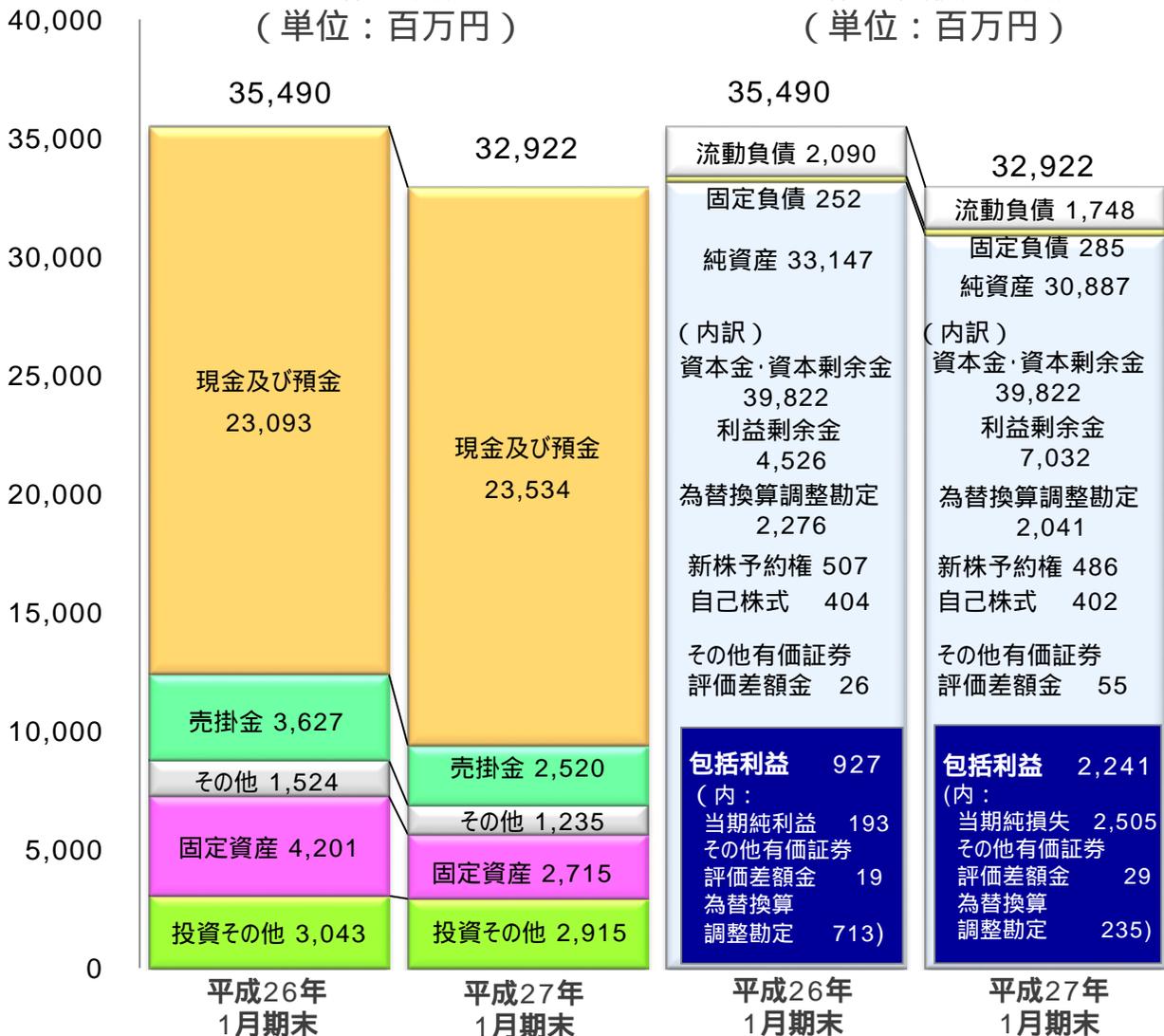


貸借対照表（要約）

連結BS資産
(単位：百万円)

連結BS負債・純資産
(単位：百万円)

株価時価総額・純資産対比表
(単位：百万円)



連結キャッシュ・フローの状況（要約）

（単位：百万円）

平成27年1月期
通期

平成26年1月期
通期

I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	207	825
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	127	267
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0
IV. 現金及び現金同等物に係わる為替換算差額	214	570
V. 現金及び現金同等物の増加額	549	1,129
VI. 現金及び現金同等物期首残高	23,306	22,176
現金及び現金同等物期末残高	23,855	23,306

税金等調整前当期純損失	: 2,410 百万円
減価償却費	: 360 百万円
減損損失	: 1,479 百万円
売上債権の減少	: 1,483 百万円

定期預金の預入による支出	: 506 百万円
定期預金の払戻による収入	: 962 百万円
無形固定資産の取得による支出	: 239 百万円

税金等調整前当期純利益	: 821 百万円
減価償却費	: 380 百万円
売上債権の増加	: 432 百万円

定期預金の預入による支出	: 1,101 百万円
定期預金の払戻による収入	: 1,127 百万円
投資有価証券の取得による支出	: 130 百万円
関係会社株式の取得による支出	: 70 百万円

人員の推移（連結）

(単位：人)		平成26年1月期		平成27年1月期			
		第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
ソフトウェア事業（国内）	日本	125	117	88	92	92	93
		125	117	88	92	92	93
ソフトウェア事業（海外）	日本	-	-	-	-	-	-
	アジア（日本以外）	126	126	125	115	115	106
	北米	2	2	3	3	3	2
	ヨーロッパ	37	36	40	38	41	42
		165	164	168	156	159	150
ネットワークソフト事業	日本	4	4	9	10	10	11
	アジア（日本以外）	191	196	190	191	201	200
	北米	35	30	27	25	25	25
	ヨーロッパ	2	-	-	-	-	-
		232	230	226	226	236	236
フロントエンド事業	日本	59	66	58	59	63	63
		59	66	58	59	63	63
研究開発・マーケティング等	日本	-	-	34	37	33	33
		-	-	34	37	33	33
本社管理部門	日本	32	34	40	33	31	32
		32	34	40	33	31	32
合計		613	611	614	603	614	607

全て各四半期末時点における人員数

本社の戦略機能強化のため、平成27年1月期 第1四半期に研究開発部門、マーケティング戦略部門等を事業部門から分離新設

平成27年1月期 第4四半期 開示一覧

		適時開示	報道発表
第4四半期	11月	平成27年1月期 通期連結業績 予想の修正に関するお知らせ (11月28日付)	ACCESSのビジネスメッセージ「Linkit®」に 業務システムとの連携機能を拡張 福井県立恐竜博物館でのウェアラブル端末を使った実証実験に、位置連動型コンテンツ 配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」を提供 カシオのゴルフ用デジタルカメラの新機種と、3Dゴルフスイングセンサー「Fullmiere® Camera」が連動 任天堂の携帯型ゲーム機「Newニンテンドー3DS」および「Newニンテンドー3DS LL」に ACCESSの「NetFront® Browser NX」をブラウザエンジンとして提供
	12月		IP Infusion、ネットワークマネジメントプレーン「ZebM」を発表 - ネットワーク管理機能の実装を迅速かつ低コストで実現 - ACCESS、Beaconをベースに“人と情報が触れ合う瞬間の価値を共有できる” 新たなエコシステムの構築を推進 ストラトスフィア、脅威検知システムとSDN技術を連携させる エンタープライズ向け 次世代型セキュリティソリューションを発表 「じげんスタンプ」に「ACCESS™ Beacon Framework」が採用 IP Infusion、「VirNOS™」の世界展開に向けて評価ライセンスの供与を開始
	1月		ACCESS、「NetFront® Browser BE」を、DLNA® VidiPath™に対応させ、 Android OS上でコンテンツ共有を実現 NHK出版の新語学サービス「語学リーダー」に ACCESSのEPUB対応 電子出版ソリューション「PUBLUS®」が採用 ACCESSとボスコ・テクノロジーズ、既存インターネット・ルーティングプロトコルと SDNの融合化に成功